

第1548回 札幌市民劇場

影山裕子プロデュース シューマンシリーズ 第4回シューマニア「ピアノの年」

1838-1839 ピアノの年

恋人に逢えない時間が作曲家をピアノへと向かわせた…



Robert Schumann

影山裕子 ピアノ

子供の情景 Op.15

クライスレリアーナ Op.16

幻想曲 Op.17

2022年12月12日(月曜日) 19:00開演(18:30開場)

札幌コンサートホール Kitara 小ホール
一般3,000円、ペア券5,000円、学生券1,000円

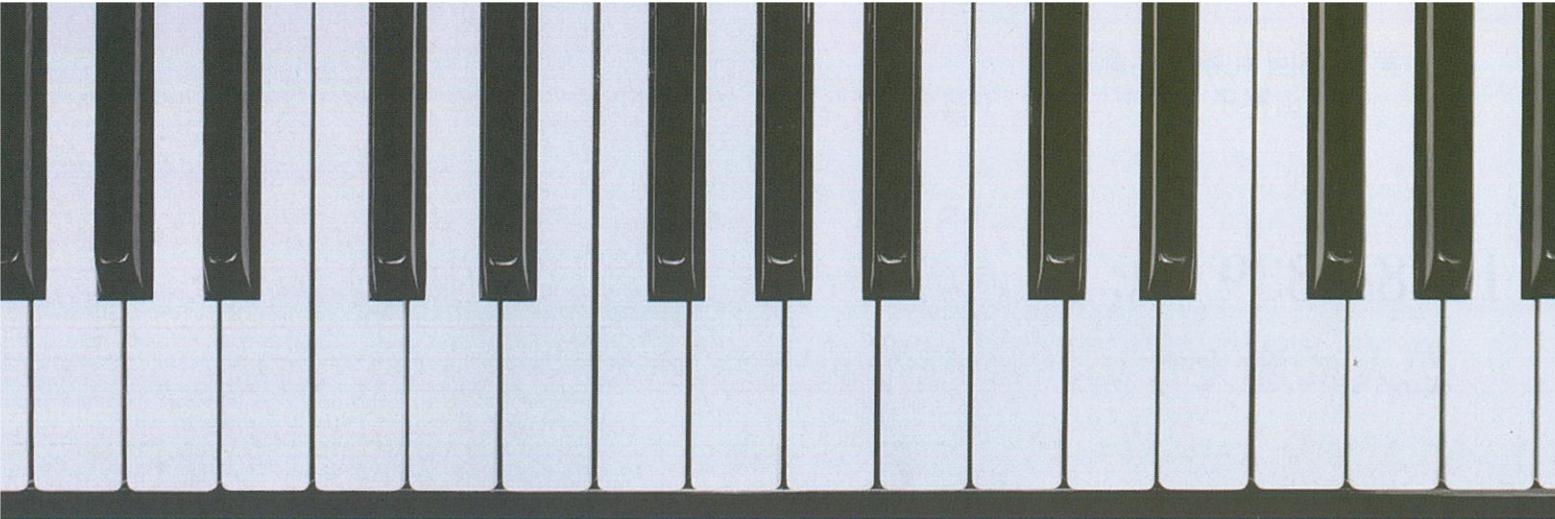
チケットのお買い求め、ご予約は、Kitaraチケットセンター(011-520-1234) または右の予約フォームQRコードから

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、(公財)札幌市芸術文化財団

主管：Sudio26音楽企画 (080-1887-1123) op13cmoll@gmail.com

後援：日本シューマン協会札幌支部、北海道新聞社、北海道日独協会





第1548回 札幌市民劇場

影山裕子プロデュース シューマンシリーズ 第4回シューマニア「ピアノの年」

シューマンは幅広いジャンルの作品を残しましたが、生涯のある一時期に特定のジャンルを集中的に作曲しています。結婚した1840年は歌曲に没頭し、1842年には室内楽の名作を次々と書き上げました。これが「歌曲の年」と「室内楽の年」です。

そこに至るより前、クララの父・ヴィークとの関係がこじれ、クララとの交際を禁じられてしまった最も苦しい時期に、シューマンは独りピアノに向かって次々と名作を生み出します。この1838年から1839年にかけての時期を若きシューマンにとっての「ピアノの年」と呼びたいと思うのです。（影山裕子）

演奏曲目

子供の情景 作品15

Kinderszenen Op.15

クライスレリアーナ 作品16

Kreisleriana Op.16

幻想曲 作品17

Fantasie Op.17



影山 裕子

北海道教育大学札幌校卒業。ベルリン音楽大学ピアノ科卒業。札幌を中心にソロ、室内楽、歌曲伴奏など演奏活動を行う。札幌コンサートホール主催演奏会、北海道立近代美術館の美術展に併せたミュージアムコンサートなどの企画演奏会を数多く行う。室内楽器奏者、声楽家を招いて多角的にシューマンの音楽にアプローチするコンサートシリーズ「シューマニア」を展開中。日本シューマン協会会報誌〈トロイメライ〉にてシリーズ連載中。これまでの演奏活動、音楽活動に対して2000年札幌市民芸術祭奨励賞、2013年札幌文化団体協議会文化奨励賞、2018年札幌文化奨励賞受賞。日本シューマン協会札幌支部代表。札幌音楽家協議会、ハイメス、日本ショパン協会北海道支部各会員。北星学園女子高等学校音楽科非常勤講師。札幌大谷大学非常勤講師。